

首都圏中央連絡自動車道建設促進会議

# 圏央道

日本経済を牽引する、圏央道の早期完成を!  
～最大限のストック効果の発現を目指して～

KEN-O EXPWY



Tokyo

Kanagawa

Saitama

Ibaraki

Chiba

Yokohama City

Chiba City

Sagamihara City

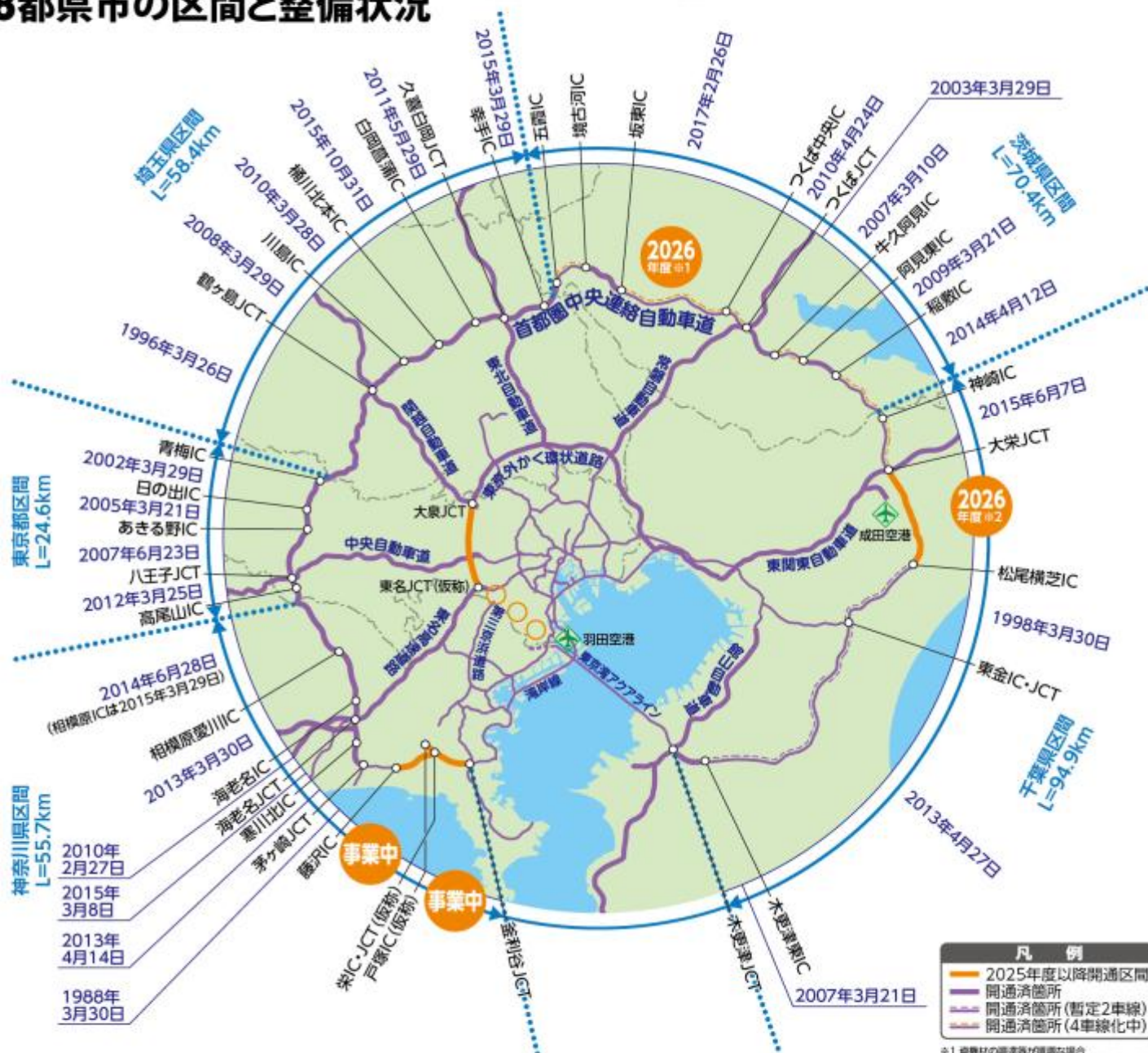
# 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

都心から半径およそ40km～60kmの位置に計画された総延長約300kmの環状の高規格幹線道路です。

本道路は、横浜、厚木、八王子、川越、つくば、成田、木更津等の中核都市を連絡するとともに、東京湾アクアラインとも一体となって首都圏の広域的な幹線道路網を形成します。

首都圏の道路交通の円滑化、諸機能の再編成だけでなく、広域物流の効率化やCO2削減等に資することにより日本全体の活力を高める重要な役割を担っています。

## 8都県市の区間と整備状況



## 圏央道の整備状況

(単位: km)

	神奈川県	東京都	埼玉県	茨城県	千葉県	合計
計画区間延長	55.7	24.6	58.4	70.4	94.9	304.0
2025年9月末迄の供用済延長	39.3	24.6	58.4	70.4	76.4	269.1
内、暫定2車線延長	0	0	0	46.2	69.3	115.5
2025年9月末迄の整備率(%)	70.6	100	100	100	80.5	88.6

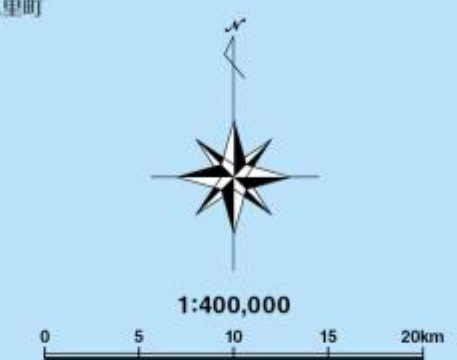


# 圏央道計画図

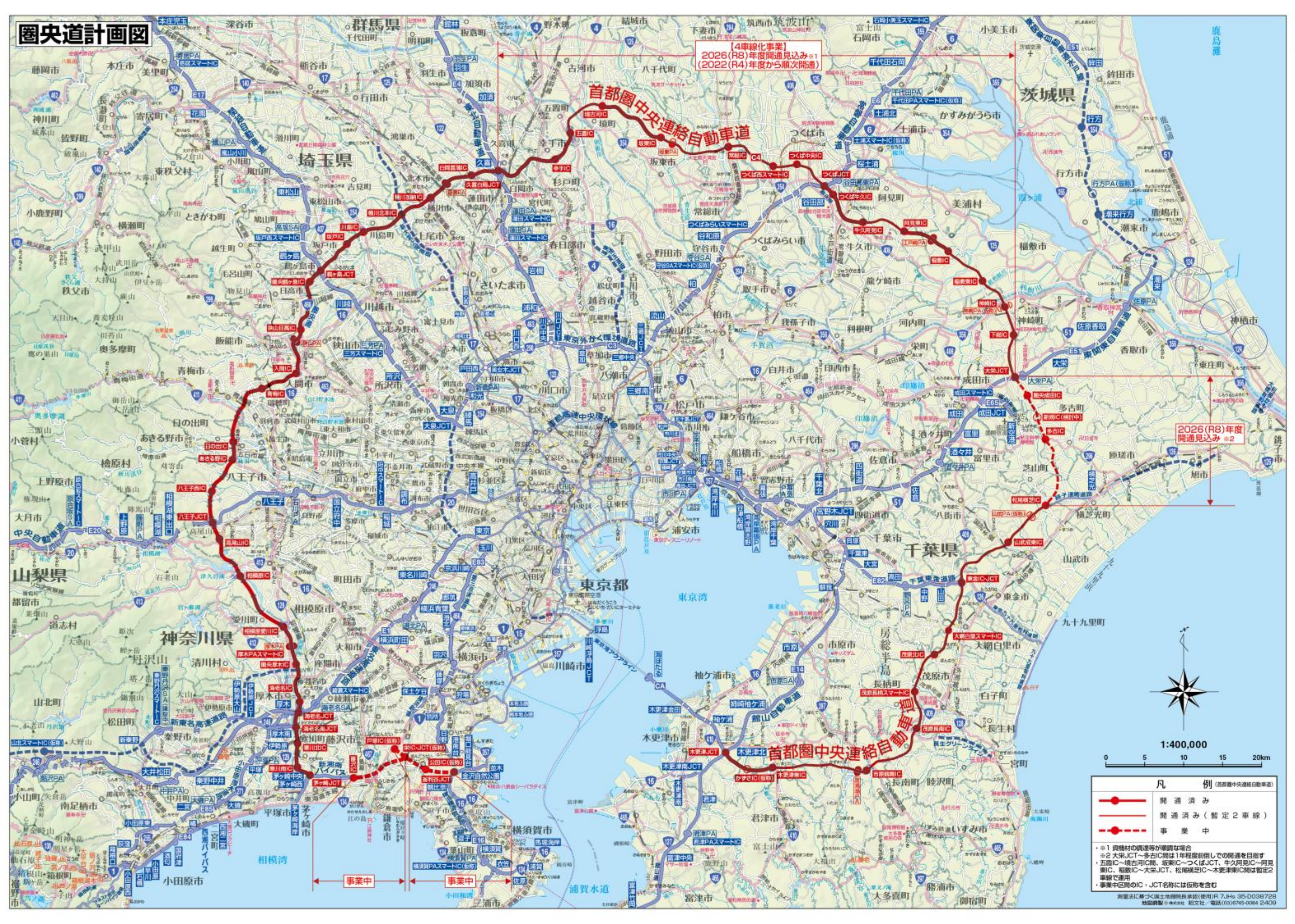
【4車線化事業】  
2026(R8)年度開通見込み①  
(2022(R4)年度から順次開通)

## 首都圏中央連絡自動車道

2026(R8)年度  
開通見込み②



- 凡 例 (首都圏中央連絡自動車道)
- 開 通 済 み
  - 開 通 済 み (暫定2車線)
  - 事 業 中
- ※1 買収材の調達等が順調な場合  
※2 大塚JCT～多古IC間は1年程度前倒しでの開通を目指す  
・五箇IC～境古河IC間、坂東IC～つくばJCT、年久阿見IC～阿見東IC、相模IC～大塚JCT、松尾横芝IC～木更津東IC間は暫定2車線で運用  
・事業中区間のIC・JCT名称には仮称を含む
- 測量法に基づく国土院地籍院承認(使用)R.7J4No.35-0038728  
地図調整 株式会社 昭文社 電話(03)6745-0084 2408





## 8都県市の状況



八王子西IC付近



藤沢IC付近



栄IC・JCT(仮称)付近



相模原愛川IC付近

### 東京都区間

東京都区間は、2014年6月に高尾山IC～相模原愛川ICが開通し、圏央道の都内区間24.6kmが全線開通しました。

2017年2月には、東名高速から東関東道までの6つの高速道路が圏央道で結ばれ、都心経由から圏央道経由へ交通の転換が図られるとともに、沿線の企業立地が促進されるなど、様々な効果が発現されています。また、八王子西IC周辺では、地域経済の振興や首都圏物流の効率化を目的とし、土地区画整理事業による新たな流通・産業拠点の整備が進められています。

### 神奈川県区間

神奈川県区間は、「さがみ縦貫道路(東京都境～茅ヶ崎JCT)」、「横浜湘南道路(藤沢IC～栄IC・JCT(仮称))」、「高速横浜環状南線(戸塚IC(仮称)～釜利谷JCT)」の3路線で構成されています。

2015年3月のさがみ縦貫道路の全線開通により、県内区間55.7kmのうち39.3kmが開通し、沿線地域では渋滞緩和や企業活動の活性化など多様な効果が発揮されています。

県内の東西方向の交通は東名高速道路や保土ヶ谷バイパスなどに頼っているのが現状で、渋滞が慢性化しています。「横浜湘南道路」と「高速横浜環状南線」が整備されると、東西軸の複線化が実現し、東西方向の交通の円滑化、定時性の向上が図られ、物流の効率化や、観光振興、災害時のリダンダンシーの確保が期待されるとともに、横浜・三浦半島と圏央・湘南地域のアクセスが向上し、所要時間の大幅な短縮が期待されることから、早期整備が望まれています。

### 横浜市区間

横浜市区間は、横浜市の道路ネットワークの骨格を形成する高速横浜環状南線、横浜湘南道路で構成されており、横浜臨海部と東名高速や各都市などを連絡する重要な路線です。

圏央道の整備により、圏央や東海・甲信越方面への連絡強化、横浜港の国際競争力の強化、横浜市の南部地域の交通利便性の向上、市内一般道路の混雑緩和や環境改善が期待でき、早期完成が望まれています。

現在、トンネルや橋梁上下部工など、全線にわたり工事を進めています。

### 相模原市区間

相模原市区間は、さがみ縦貫道路が全線開通しており、市内幹線道路の渋滞が緩和するなどの効果が現れているとともに、民間投資や企業立地が進み、新たな雇用が創出されるなどの効果も着実に発現されてきています。

また、インターチェンジ周辺地区では、新たな産業用地や居住の場などの整備による複合的なまちづくりや多様な地域資源を生かした新たな拠点の形成を進めます。

### 埼玉県区間

埼玉県区間は、2015年10月に桶川北本ICから白岡菖蒲IC間が開通したことにより、県内区間58.4kmが全線開通しました。

これにより、都心経由の交通量の減少、圏央道周辺地域の生活道路の交通量や事故発生件数の減少など道路交通の利便性や安全性が向上しています。

また、今後発生が危惧されている首都直下地震などの大規模災害時における緊急輸送道路のネットワークが強化されるとともに、移動時間が大幅に短縮されることによる観光交流の促進や沿線地域への企業立地の促進など、地域経済の活性化が図られています。

さらに、暫定2車線となっていた東北道以東の4車線化についても、県内区間11.1kmが供用開始し、混雑の緩和や円滑な交通の確保などにより、更なる生産性の向上が期待されます。

### 茨城県区間

茨城県区間は、2017年2月に境古河IC～つくば中央IC間が開通したことにより、県内区間70.4kmが全線開通(暫定2車線)しました。

これにより、国際都市「つくば」や成田国際空港などの交流拠点が結ばれ、首都圏の中核都市相互間の交流拡大や企業立地の促進、観光誘客などによって、県南・県西地域はもとより県の発展に大きく寄与しています。

さらに、県内区間を含む久喜白岡JCTから大栄JCTの4車線化について、2025年8月には、つくば牛久ICから牛久阿見IC間および阿見東ICから稲敷IC間が開通し、その他の区間についても2026年度までの全線開通※に向けて整備が進められています。

これにより、安全性、走行性及び信頼性の向上が図られ、更なる企業立地の促進や交流の拡大などが期待されています。

2025年3月には、つくば西スマートICが供用し、坂東PAについては、2024年に供用した内回り側に続き、外回り側の早期供用を目指し整備が進められております。

※資機材の調達等が順調な場合

### 千葉県・千葉市区間

千葉県区間は約8割が開通しており、現在、県内で唯一の未開通区間である大栄JCTから松尾横芝IC間の整備、茨城県境から大栄JCT間における4車線化、神崎PA(仮称)及び山武PA(仮称)の整備が進められています。

未開通区間である大栄JCTから松尾横芝IC間18.5kmが繋がり、圏央道が全線開通すると、東京湾アクアラインと一体となって、首都圏の各都市と成田空港などの拠点間を環状につなぎ、第3滑走路の新設など「成田空港第2の開港プロジェクト」を契機とした県内経済の活性化、災害時における緊急輸送ネットワークを強化するなど、平常時・災害時問わず安定した人・モノの流れが確保されます。

当区間については、令和8年度までの開通(大栄JCTから多古IC間は1年程度前倒しでの開通を目指す)に向けて事業が進められています。また、空港アクセスの強化や地域の活性化を図るため、「成田空港及び周辺地域と圏央道を結ぶ新たなIC」の早期整備が必要です。

茨城県境から大栄JCT間における4車線化については、令和8年度の全線供用※に向けて事業が進められており、安全で円滑な交通の確保や防災力の向上が図られるとともに、更なる物流の生産性向上などが期待されています。

神崎PA(仮称)については、令和8年度の供用見込※が示されており、山武PA(仮称)については、圏央道(大栄JCTから松尾横芝IC)の進捗状況も踏まえ、早期供用を目指し事業が進められております。今後、高速道路を安全で快適に利用するためにも、これら休憩施設の早期整備が必要です。

※資機材の調達等が順調な場合

圏央道プロモーション動画をYouTubeにて公開中

圏央道プロモーション動画 検索



東京都 建設局 三環状道路整備推進部 整備推進課

新宿区西新宿二丁目8番1号

TEL 03-5320-5172 / FAX 03-5388-1536

神奈川県 県土整備局 道路部 道路企画課

横浜市中区日本大通1

TEL 045-210-6423 / FAX 045-210-8886

埼玉県 県土整備部 県土整備政策課 大規模事業担当

さいたま市浦和区高砂三丁目15番1号

TEL 048-830-5025 / FAX 048-830-4863

茨城県 土木部 道路建設課 高速道路対策室

水戸市笠原町978番6

TEL 029-301-4439 / FAX 029-301-4449

千葉県 県土整備部 道路計画課 圏央道促進班

千葉市中央区市場町1番1号

TEL 043-223-3297 / FAX 043-224-3150

横浜市 道路局 横浜環状道路調整課

横浜市中区本町6丁目50番地の10(市庁舎22F)

TEL 045-671-2778 / FAX 045-651-2325

千葉市 建設局 道路部 道路計画課 広域道路政策室

千葉市中央区千葉港1番1号

TEL 043-245-5290 / FAX 043-245-5571

相模原市 都市建設局 土木部 道路計画課

相模原市中央区中央2-11-15

TEL 042-769-8373 / FAX 042-769-5822



リサイクル適性(A)  
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。